

自然の家だより

令和元年
5月14日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地

Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 E-mail gishizen@he.mirai.ne.jp URL <https://gikyobun.or.jp/gishizen/>

5月下旬になるとファミリーパークの芝生広場の小川では、ホタルを観察することができます。ホタルが夜空を飛び回り始めると、初夏の訪れを感じます。

今回のたよりは、初夏を知らせてくれる「ホタル」について紹介したいと思います。



ファミリーパークで見られる「ゲンジボタル」



ゲンジボタルの成虫



ゲンジボタルの幼虫

- ・体長10～18ミリメートルほどの昆虫です。
- ・水がきれいな小川などの周りに住んでいます。
- ・卵が産み落とされて20～30日すると、幼虫がかえり、水の中に入ります。
- ・幼虫の食べものは、3～4センチメートルほどのまき貝の仲間のカワニナなどです。
- ・幼虫は、体長約1.5ミリメートルです。
- ・幼虫は、翌年の春まで水の中でくらし、5～6回脱皮をして、土にもぐりさなぎになります。
- ・5月下旬から、成虫は地上に姿を現します。



カワニナ

どうして光るの!?

ホタルが光るのは、オスとメスが、結婚の相手を誘う合図を出すためです。暗い中でも仲間と交信するために光を出しているんですね。ちなみに、光を出さないホタルは昼間に活動し、においを出して仲間と交信しています。

●印の辺りでホタルが見られます。

ホタルを見てみよう!

岐阜ファミリーパークでは右の地図の印が付いている所でホタルを見ることができるので、夜7時～8時頃に大人と一緒に観察に来てみてください。

